ヨド物置 エルモ

組立説明書 3625型・3625H型・3629型・3629H型

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。

設置場所の制限

⚠注意

- 建物の屋上には設置しないでください。
- バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
- 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には、設置しないでください。
- 崖のふち・風当たりの強い場所等安全の確認のできない場所には、設置しないでください。
- 給湯器の前には設置しないでください。

組立施工の際には

⚠注意

- アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。

お願い

- 組立の際には手袋を着用してください。
- 風の強い日・雨の日は、組立作業をさけてください。
- 高い足場が必要なときは、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
- 組立後、各部のボルト・金具の忘れやゆるみがないか確認してください。

鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。
※この組立説明書は「3629」の組立手順を基本に説明しております。

〈施工にあたって〉

1. まず、御注文通りの商品かどうかを確認してください。
2. 基礎ブロックは市販のコンクリートブロックを御使用ください。
   ブロックの大きさは巾19cm×長さ19cm×厚さ10cmのものが適当です。
3. 部材の共通化のために、実際には使用しない孔のあいている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。
4. 部材は、すべて、鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。（安全のため必ず手袋を着用してください。）
5. 部材名称の右・左は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
6. 部材の組立では、ボルトの孔を合わせて組立てください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。

梱包組合せ表

機種＼梱包	部品	前後材	左右材	柱	補強 一般			補強 積雪		床		屋根		壁			袖壁	鼻隠し	扉	支柱(積雪地)	棚板	計
3625型	LM3-0174	LM3-0207	LM3-0306	LM3-0406	LM3-0517	LM3-0518	LM3-0519	LM3-0537	LM3-0538	LM3-0702X2	LM3-0703	LM3-0943	LM3-0945	LM3-1013	LM3-1014X2	LM3-1022	LM3-1003	LM3-1171	LM3-1706	LM3-0444	LM3-1903X2	21(21)
3625H型	LM3-0174	LM3-0257	LM3-0356	LM3-0456	LM3-0517	LM3-0518	LM3-0519	LM3-0537	LM3-0538	LM3-0702X2	LM3-0703	LM3-0943	LM3-0945	LM3-1063	LM3-1064X2	LM3-1072	LM3-1054	LM3-1171	LM3-1756	LM3-0494	LM3-1903X2	21(21)
3629型	LM3-0174	LM3-0207	LM3-0307	LM3-0406	LM3-0517	LM3-0518	LM3-0519	LM3-0537	LM3-0539	6-081X2	6-082X2	LM3-0902	LM3-0927X2	LM3-1014X2	LM3-1015		LM3-1003	LM3-1171	LM3-1706	LM1-0442	LM3-1903X2	22(22)
3629H型	LM3-0174	LM3-0257	LM3-0357	LM3-0456	LM3-0517	LM3-0518	LM3-0519	LM3-0537	LM3-0539	6-081X2	6-082X2	LM3-0902	LM3-0927X2	LM3-1064X2	LM3-1065		LM3-1054	LM3-1171	LM3-1756	LM1-0492	LM3-1903X2	22(22)

※合計のカッコ内の数は、積雪型の梱包数を表しています。

梱包内容表

●部品

LM3-0174(3625(H)・3629(H)) 部材名	数量
ELC OD下枠接続金具 前 右	1
ELC OD下枠接続金具 前 左	1
接続金具後	2
ELC棚受 N 右	8
ELC棚受 N 左	8
ELC床押え取付金具	6
ELC下レール取付金具	8
床押え金具③	1
間柱金具⑤	4
間柱金具⑥	2
屋根止結金具	45
屋根止結金具KN	3
ELC間柱固定金具	8
アプセット六角3点セムスボルトM6×16	9
工具キット04	1
壁パネル止結金具	103
EL上枠前連結金具	1
戸車上昇防止プレートOD	4
打込みアンカー(L=324)	4
アンカープレートL	4
ELC取手	2
W16セムスボルトM6×16G	266
フランジナットM6	3
組立説明書(LMC-3625他)	1
取扱説明書(EL-06)	1
組立チェックシート	1
保証書(二年)	1
機種名ラベル(LM3-0174)	1
ソフトテープL=1800	4

●前後材

LM3-0207(3625・3629) 部材名	数量
ELC下枠前 OD-A5.0	1
下枠後 A5 (94)	1
ELC上枠前 OD-A5.0	1
ELC上枠後 A5.0	1
ELC床押え後 A5.0	1
ELC間柱後 L	1
ELC間柱前 L	2
ELC下レール OD-A5.0	1
ELC扉支持材OD-A	2
W16セムスボルトM6×16G(墨) SMのみ	5

LM3-0257(3625H・3629H) 部材名	数量
ELC下枠前 OD-A5.0	1
下枠後 A5 (94)	1
ELC上枠前 OD-A5.0	1
ELC上枠後 A5.0	1
ELC床押え後 A5.0	1
ELC間柱後 H	1
ELC間柱前 H	2
ELC下レール OD-A5.0	1
ELC扉支持材OD-A	2
W16セムスボルトM6×16G(墨) SMのみ	5

●左右材

LM3-0306(3625) 部材名	数量
ELC下枠側 A3.5右	1
ELC下枠側 A3.5左	1
ELC上枠左 A3.5	1
ELC上枠右 A3.5	1
ELC間柱 側 前3.5L	2
ELC間柱 側 中3.5L	2
ELC間柱 側 後3.5L	2

LM3-0307(3629) 部材名	数量
下枠側 A4 (94)	2
ELC上枠左 A4.0	1
ELC上枠右 A4.0	1
ELC間柱 側 中2.0・4.0L	2
ELC間柱 側 前4.0L	2
ELC間柱 側 後4.0L	2

LM3-0356(3625H) 部材名	数量
ELC下枠側 A3.5右	1
ELC下枠側 A3.5左	1
ELC上枠左 A3.5	1
ELC上枠右 A3.5	1
ELC間柱 側 前3.5H	2
ELC間柱 側 中3.5H	2
ELC間柱 側 後3.5H	2

LM3-0357(3629H) 部材名	数量
下枠側 A4 (94)	2
ELC上枠左 A4.0	1
ELC上枠右 A4.0	1
ELC間柱 側 中2.0・4.0 H	2
ELC間柱 側 前 4.0H	2
ELC間柱 側 後 4.0H	2

●柱

LM3-0406(3625・3629) 部材名	数量
ELC柱前・OD-右L	1
ELC柱前・OD-左L	1
ELC柱後L	2
ELC間柱前L	2
ELC戸当り(M)L	2
ELC間柱後L	3

LM3-0456(3625H・3629H) 部材名	数量
ELC柱前・OD-右H	1
ELC柱前・OD-左H	1
ELC柱後H	2
ELC間柱前H	2
ELC戸当り(M)H	2
ELC間柱後H	3

●補強

LM3-0517(3625(H)・3629(H)) 部材名	数量
ELC はり HK A5.0(前)	1
ELC はり DFHK A5.0W(前)	1
床補強 A5	1

LM3-0518(3625(H)・3629(H)) 部材名	数量
ELC はり IL A5.0(中)	1
ELC はり IL A5.0W(中)	1
床補強 A5	1

LM3-0519(3625(H)・3629(H)) 部材名	数量
ELC はり JM A5.0(後)	1
ELC はり EJM A5.0W(後)	1
床補強 A5	1

LM3-0537(3625(H)・3629(H)) 部材名	数量
ELC はり DHK A5.0S(前)	1
ELC はり IL A5.0S(中)	1
床補強 A5	2
ELC 上枠補強OD-A	1

LM3-0538(3625(H)) 部材名	数量
ELC はり J A5.0S(後)	1
床補強 A5	1

LM3-0539(3629(H)) 部材名	数量
ELC はり M A5.0S(後)	1
床補強 A5	1

●床

6-081(3629(H)) 部材名	数量
床板・A4	2

6-082(3629(H)) 部材名	数量
床板・A4	3

LM3-0702(3625(H)) 部材名	数量
床板 A3.5	3

LM3-0703(3625(H)) 部材名	数量
床板 A3.5	4

●屋根

LM3-0902(3629(H)) 部材名	数量
ELC屋根板 大 A4.0	1
ELC屋根板 小 A4.0	3

LM3-0927(3629(H)) 部材名	数量
ELC屋根板 小 A4.0	3

LM3-0943(3625(H)) 部材名	数量
ELC 屋根板 大A3.5	1
ELC 屋根板 小 A3.5	5

LM3-0945(3625(H)) 部材名	数量
ELC屋根板 小 A3.5	4

●壁

LM3-1013(3625) 部材名	数量
ELC壁 L-A	3

LM3-1014(3625・3629) 部材名	数量
ELC壁 L-A	4

LM3-1015(3629) 部材名	数量
ELC壁 L-A	5

LM3-1022(3625) 部材名	数量
ELC壁 L-F	2

LM3-1063(3625H) 部材名	数量
ELC壁 H-A	3

LM3-1064(3625H・3629H) 部材名	数量
ELC壁 H-A	4

LM3-1065(3629H) 部材名	数量
ELC壁 H-A	5

LM3-1072(3625H) 部材名	数量
ELC壁 H-F	2

●袖壁

LM3-1003(3625・3629) 部材名	数量
ELC袖壁 L-B	4

LM3-1054(3625H・3629H) 部材名	数量
ELC袖壁 H-B	4

●鼻隠し

LM3-1171(3625(H)・3629(H)) 部材名	数量
ELC鼻隠し前 A5.0	1
ELC鼻隠し後 A5.0	1
ELC換気栓	2

●扉

LM3-1706(3625・3629) 部材名	数量
ELC扉右 L-A	1
ELC扉左 L-A	1
EL戸車プレートOD-A	2
扉施工説明書	1

LM3-1756(3625H・3629H) 部材名	数量
ELC扉右 H-A	1
ELC扉左 H-A	1
EL戸車プレートOD-A	2
扉施工説明書	1

●支柱

LM1-0442(3629) 部材名	数量
EL支柱 前L	2
EL支柱 中L	1
EL支柱 後L	3

LM3-0444(3625) 部材名	数量
ELC支柱 前3.5L	2
ELC支柱 中3.5L	1
ELC支柱 後3.5L	3

LM1-0492(3629H) 部材名	数量
EL支柱 前H	2
EL支柱 中H	1
EL支柱 後H	3

LM3-0494(3625H) 部材名	数量
ELC支柱 前3.5H	2
ELC支柱 中3.5H	1
ELC支柱 後3.5H	3

●棚

LM3-1903(3625(H)・3629(H)) 部材名	数量
ELC棚板 A2.0N	2

○部材名称にはA1.5、A2.0、A2.5等の記号がついた部材がありますが、これらは部材の長さの記号であり説明書文中では省略しております。

アンカー工事は設置場所によって図のような方法があります。
強風による転倒防止のため、必ず行ってください。

土の上に設置する場合

外アンカー方式
本文ではこの方式を基本として説明しております。

内アンカー方式

打ち込みアンカーをアンカープレートLの孔に通し、周囲にタテ、ヨコ各々30cm（Hタイプは40cm）、深さ40cmの穴を掘り、コンクリートを打ち込んで固定します。（4ヶ所）
打ち込みアンカーの頭は、物置本体に向けてください。
※コンクリートは市販品を用意してください。
※高さ15cm以上のブロックを使用する場合は、アンカープレートLまで根巻きを行ってください。

コンクリート床の上に設置する場合

※オールアンカー等、市販の芯棒打ち込み式アンカー（M12-70以上で）で固定してください。

布基礎の上に設置する場合

※アンカープレートLを上図の位置で切断・補修して取付けます。
市販のアンカーボルトで固定してください。

※強風地、寒冷地等に設置する場合、現地の実情（基準風速・凍上による不陸など）にあわせて設計・施工してください。

1 基礎寸法について

①基礎ブロックを図の寸法に並べます。【基礎寸法図】
（数字はmm）
◎物置本体と基礎ブロックの関係は、図の通りです。
◎前後の屋根の出寸法は左の姿図を参照してください。
左右は本体から47mm出ます。

【基礎寸法図】

2 下枠の組立

①基礎ブロックの上に図のように部材を並べます。【下枠の組立図①】

②接続金具・後に下枠・側（右）および下枠・後を差込み、ボルトで固定します。（3629（H）型の下枠側は左右共通です。）
【下枠の組立図②】
※内アンカーで施工する場合は、同時にアンカープレートLを下枠・側（左）（右）に取付けます。床板を並べる前に取付けてください。

【下枠の組立図①】 【下枠の組立図②】

③OD下枠接続金具・前右に下枠前・ODおよび下枠・側（右）を差込み、ボルトで固定します。左側も同様にして組立てます。【下枠の組立図③】
※内アンカーで施工する場合は、同時にアンカープレートLを下枠・側（左右）に取付けます。
※下枠接続金具に記載している位置まで下枠側を差し込んでください。

【下枠の組立図③】

④水準器を使って基礎の水平を出してください。
※基礎の水平が出ていないと扉がスムーズに開閉しない場合や、鍵がかかりにくくなる場合があります。

3 柱の組立

①柱前・OD左右の下端を下枠の切り欠き孔に差し込みボルト止めします。同時にアンカープレートLを本体側面に取付けます。
柱・後も同様にして立てます。
【柱の組立図①】

【柱の組立図①】

4 上枠の組立

①ソフトテープを上枠前・ODおよび上枠・後に貼付けます。（ソフトテープは図の位置に貼付けてください。）
【上枠の組立図①】
②上枠前・ODを柱前・ODのツメにかぶせて、ボルトで取付けます。【上枠の組立図②-1】【上枠の組立図②-2】
上枠・後のツメを柱・後に引っかけ、ボルト・ナットで取付けます。【上枠の組立図②-3】
③上枠・右、上枠・左も同様に取付けます。【上枠の組立図③】

【上枠の組立図①】 【上枠の組立図②-1】 【上枠の組立図②-2】 【上枠の組立図②-3】 【上枠の組立図③】

上枠と柱のリブとはすき間なく合わせて固定してください。

5 床板の取付け

①床補強を下枠・側の切込みに落し込みます。【床板の取付図①】
②床板を一方の端（どちらからでもかまいません）から順に並べます。【床板の取付図②-1】
重ね部分を【床板取付図②-2】のようにミゾにはめ込み並べます。
③下レールODと床押え後を取付けます。下レールODは床板と下枠前・ODの上に載せ、庫内側のみ下レール取付金具で取り付けます。【床板の取付図③-1】 【床板の取付図③-2】
床押え後は床押え取付金具を下枠・後に取付け、床押え後を金具にかぶせ固定します。【床板の取付図③-3】
下レールの正面側はすべてここでは固定しません。
工程10で固定します。

【床板の取付図①】 【床板の取付図②-1】 【床板の取付図②-2】 【床板の取付図③-1】 【床板の取付図③-2】 【床板の取付図③-3】

6 間柱後の組立

①間柱・後の上端を上枠・後に、差し込みます。
【間柱後の組立図①】
②下端を下枠・後に差し込んで上下共ボルト止めします。

切欠きがある方が下です。

【間柱後の組立図①】

7 間柱側の組立

①間柱・側の上端を上枠・左（および上枠・右）に、下端を下枠・側に差し込み下端をボルト止めします。
②上端に間柱金具⑤をはめこみ、中央の孔で内側からボルト止めします。
③間柱・側後の上端には、間柱金具⑥をはめこみ内側からボルト止めします。
【間柱側の組立図③】

【間柱側の組立図③】

8 はり（一般型）の組立

①はり・前の取付け
両側の間柱・側前の上にはり・前をのせて、その手前にはり・前W（「一般型」表示があるはり）を落とし込み、2本同時にボルトで止めます。はりの向きに注意して下さい。【はりの取付図①】

②はり・中を両側の間柱・側中にのせて、その手前にはり・中Wを落とし込み、2本同時にボルトで止めます。【はりの取付図②】

③はり・後の取付け
両側の間柱・側後の上にはり・後をのせてその手前にはり・後Wを落とし込み、2本同時にボルトで止めます。
【はりの取付図③】

【はりの取付図①】 【はりの取付図②】 【はりの取付図③】

はり（積雪型）の組立

①はり・前の取付け
両側の間柱・側前の上にはり・前（「積雪型」表示があるはり）をのせてボルトで止めます。
はりの向きに注意してください。
【はりの取付図①】

②はり・中の取付け
はり・中を両側の間柱・側中にのせてボルトで止めます。
【はりの取付図②】

③はり・後の取付け
両側の間柱・側後の上にはり・後をのせてボルトで止めます。【はりの取付図③】

【はりの取付図①】 【はりの取付図②】 【はりの取付図③】

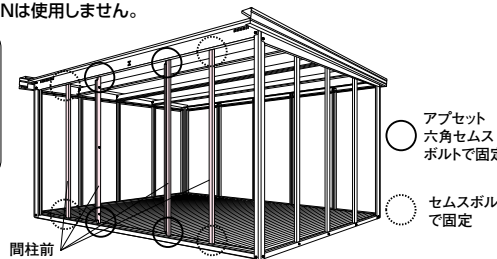
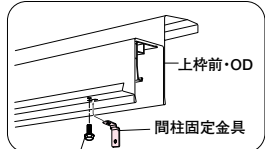
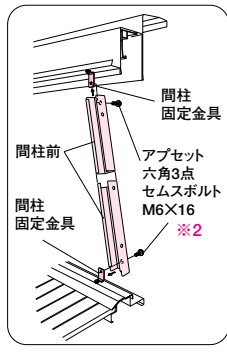
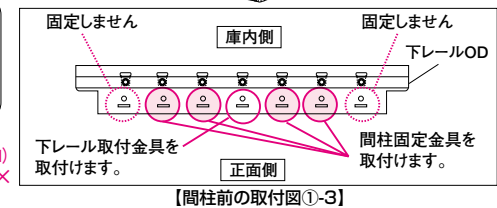
9 支柱の取付け（積雪型のみ）

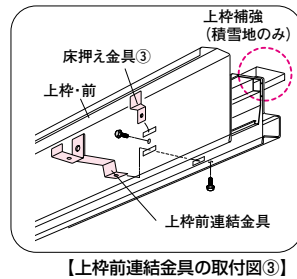
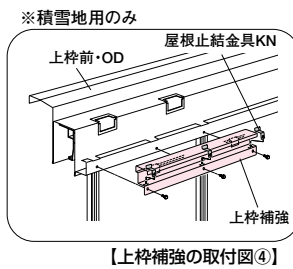
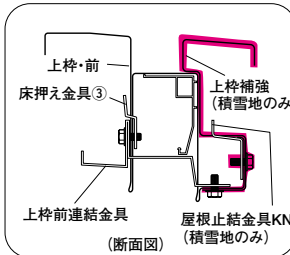
①支柱は次の種類があります。

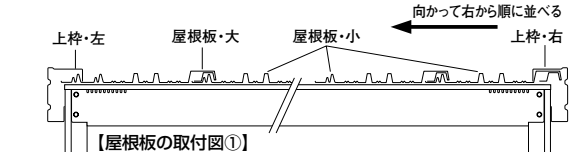
3629（H）型	支柱・前＝長さ2,002mm（H:2,242mm） 支柱・後＝長さ1,973mm（H:2,213mm） 支柱・中＝長さ1,946mm（H:2,186mm）
3625（H）型	支柱・前＝長さ1,998mm（H:2,238mm） 支柱・後＝長さ1,935mm（H:2,175mm） 支柱・中＝長さ1,966mm（H:2,206mm）

②支柱・前を**はり・前**に2本、支柱・後を**はり・後**に3本、それぞれ取付けます。（長さ45mmのボルト使用）
③支柱の下に支柱プレートを敷きます。
支柱・中はすべての組立が完了した後、はり・中に取付けます。

10 間柱前の取付け／上枠補強の取付け／上枠前連結金具

①**下枠前・OD下レール**（工程⑤で固定しなかった箇所）に**間柱固定金具**と**下レール取付金具**をボルト止めします。
【間柱前の取付図①-1】【間柱前の取付図①-2】【間柱前の取付図①-3】
②**間柱前**の上側を先に入れ、次に下側を入れて両端をボルト止めします。【間柱前の取付図②】
③**上枠前連結金具**を上枠・前の中央に差し込み、床押え金具③とボルトで止めます。
【上枠前連結金具の取付図③】
④積雪型は**上枠補強**を屋根止結金具KNで取付けます。【上枠補強の取付図④】
※一般地用では屋根止結金具KNは使用しません。

【間柱前の取付図①-1】【間柱前の取付図①-2】【間柱前の取付図①-3】【間柱前の取付図②】【上枠補強の取付図④】【上枠前連結金具の取付図③】

※1 外側の間柱前（工程⑯で戸当り（M）のつかない）はセムスボルトM6×16（ベージュ）で固定します。
※2 外側の間柱前工程⑯で（戸当り（M）のつかない）はセムスボルトM6×16（ベージュ又は黒）で固定します。

11 屋根板の取付け

①**屋根板**は、物置に向かって右端から**屋根板・小**を順に取付けて行き、（1枚目～9枚目）左端に**屋根板・大**（10枚目のみ）を取付けます。【屋根板の取付図①】
この時 前 のマークの入っている方を前にします。【屋根板の取付図②】
（屋根板は前側から差し込みます。この時、ソフトテープを破損しないように注意してください。）

【屋根板の取付図①】

②隣同志の屋根板の**角孔**と**上枠・後の角孔**に屋根止結金具を通しボルトで仮止めします。**上枠・前、はり・前、はり・後**も同様に仮止めします。
※屋根止結金具は、上枠・後から先に取付けます。屋根を全て取付けた後、締めこみます。
【屋根板の取付図②】

【屋根板の取付図②】

12 鼻隠しの取付け

※オプショントイを取付ける場合は、「オプショントイセット」組立説明書を先にお読みください。

①**鼻隠し前**の両端を**上枠・右**、**上枠・左**に差し込み、ボルト止めします。
左右共、上下3ヵ所を止めます。【鼻隠しの取付図①-1】
鼻隠しの中央を上枠前連結金具にボルトで固定します。
【鼻隠しの取付図①-2】
②**鼻隠し後**も同様に取付けます。左右共、側下2ヶ所止めます。
【鼻隠しの取付図②】
③**屋根止結金具**を使って**鼻隠し後**を**屋根板**に固定します。
【鼻隠しの取付図③】

【鼻隠しの取付図①-1】【鼻隠しの取付図①-2】【鼻隠しの取付図②】【鼻隠しの取付図③】

13 壁パネルの取付け

①室内から**壁パネル**（Ⓐ壁・Ⓕ壁の**2種類があります**）をはめ込みます。下を先に入れて、上をはめ込みます。【壁パネルの取付図①-1】
壁パネルの配置は【壁パネルの取付図①-2】参照。（切欠きの大きい方が下です）
②上下中央の3ヶ所を**壁パネル止結金具**で止めます。柱前と固定する箇所は壁パネル止結金具は使いません。柱後部と袖壁を固定する箇所は壁パネル止結金具で固定します。【壁パネルの取付図②-1】【壁パネルの取付図②-2】【壁パネルの取付図②-3】【壁パネルの取付図②-4】
③**袖壁**は壁パネルと同様に取付けます。
注意 切欠きの大きい方が上です。（壁パネルと上下逆）
【壁パネルの取付図①-2】参照。

【壁パネルの取付図①-1】【壁パネルの取付図②-1】【壁パネルの取付図②-2】【壁パネルの取付図②-3】【壁パネルの取付図②-4】

壁パネルの取付位置

【壁パネルの取付図①-2】

14 棚板の取付け

棚板1枚当り、棚受を4枚使用します。
（標準でA2.0の棚板が4枚付いています。）
①棚板に向かって右端に**棚受・N右** 左端に**棚受・N左**を使用します。
【棚板の取付図①】
棚板の中央部に棚受・N右、棚受・N左を使用します。

棚板が取り付けられる位置

【棚板の取付図①】

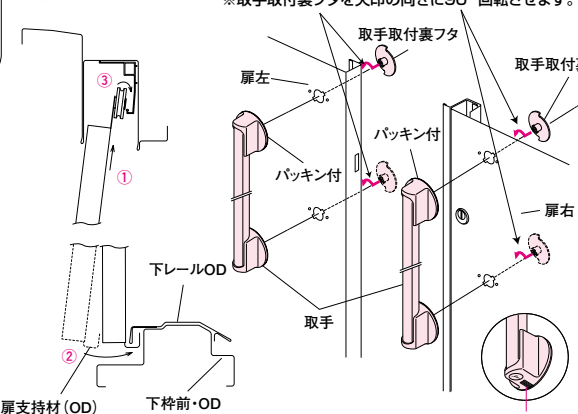
15 扉の取付け

①**戸車プレート**を扉・右、扉・左に取付けます。
【扉の取付図①-1】
②**扉右・左**に**扉支持材（OD）**を扉下側に取付けます。
【扉の取付図②-1】
③扉を吊り込みます。
【扉の取付図③-1】

【扉の取付図①-1】

扉支持材（OD）の取付方
ツメを扉の長手方向折曲げ部の中に差し込みます。
扉支持材を扉にかぶせる様に回転させます。

【扉の取付図②-1】
ボルトで固定します。

扉の吊り込み方
①戸車プレートを上レールに差し込みます。
②扉支持材を下レールODに引っ掛けます。
③戸車を上レールに落とし込みます。
※下図の順番通りに吊り込んでください。

【扉の取付図③-1】
※扉を吊り込む際は下枠前・ODの上面に砂埃が無いことを確認してください。

④取手を**扉右・左**に取付けます。扉を取手と取手取付裏フタで、挟み取手取付裏フタをT型スパナで回します。
【取手の取付図④】
※取手には上下があるので向きに注意してください。端にミゾがついている方を下に向けてください。

※取手取付裏フタを矢印の向きに90°回転させます。

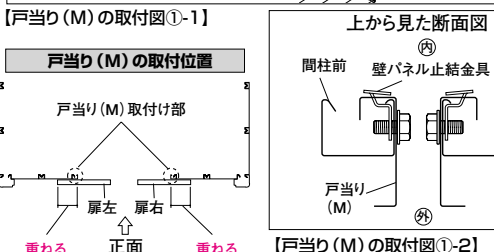
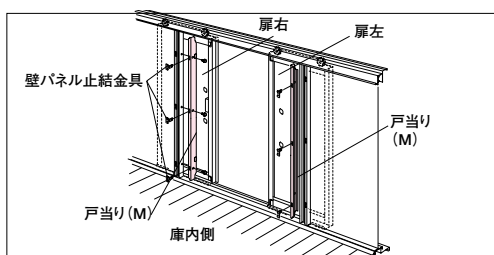
【取手の取付図④】

16 戸当り（M）の取付け

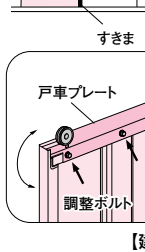
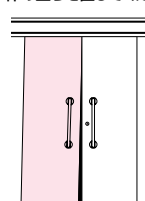
①扉と袖壁を図のように重ねた状態で、**間柱前**に**戸当り（M）**を開口部側に壁パネル止結金具で取付けます。
【戸当り（M）の取付図①-1】【間柱前の取付図①-2】
※扉を開閉した時、戸当りと扉（補強）が当たる場合は、戸当りを前後方向に調整してください。

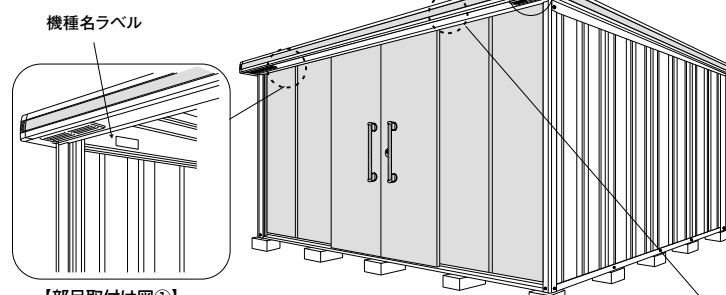
【戸当り（M）の取付図①-1】

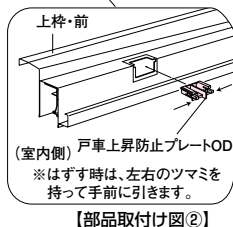
戸当り（M）の取付位置

【戸当り（M）の取付図①-2】

17 建付けの調整

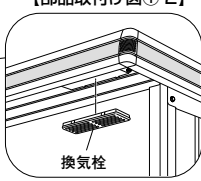
①扉を閉めた時図のように隙間ができるような場合や、隙間がなくても鍵のかかりにくい場合は、戸車プレートを固定しているボルト（**調整ボルト**）をゆるめ、（扉1枚につき3本）調整します（扉前・後）。【建付け図①】
※建付け調整で直らない場合は、基礎の水平、本体の立ちを直してください。

【建付け図①】

18 その他の部品取付け

①取扱説明書に同封の対応する機種名ラベルを貼ります。
【部品取付け図①】
※機種名ラベルは必ず貼付けてください。

【部品取付け図①】

②上レールに**戸車上昇防止プレートOD**を取付けます。（4カ所）
【部品取付け図②】
※戸車上昇防止プレートは必ず取付けてください。扉を開閉した時に扉がはずれる原因になります。
又扉を外すときは戸車上昇防止プレートODを必ず取り外してください。

【部品取付け図②】

③換気栓（左右共通）をはめ込みます。
【部品取付け図①-2】

【部品取付け図③】
※換気栓には前後があります。製品の内側にある刻印で確認してください。

お客様へ
組立説明書と取扱説明書は大切に保管してください。

施工業者の方へ
取扱説明書は大切な書類です。本書と取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

（3625（H）・3629（H））

ヨドコウ
淀川製鋼
（以上で完成です）（2007.1月制作）